

1. 本授業科目の基本情報

講義名（コード）	TGB256	プロジェクト演習Ⅱ	
科目名（コード）	TGB256	プロジェクト演習Ⅱ	
対象学科	グローバルビジネス学科	配当学年	2年生
対象コース	GB 2	単位数	1単位30
授業担当者	企業担当者（税理士 新井 美佐雄 他）	時間数	
成績評価教員	伊藤 玲	講義期間	秋期
実務者教員	はい	履修区分	実習
実務者教員特記欄	本授業は、実務経験者による授業科目である。		

2. 本授業科目の概要

到達目標・目的	業界知識を理解し、課題について、解決案・提案を作成し、発表できるようにする。 本講義は、演習形式として、企業経営者や業界関係者を招いて、業界知識や事例について勉強する。 各授業の後半では、前期の継続として、VP用のプレゼン準備をグループで行っていく。これを最終的に卒業制作として作品にする。VPは12月を予定している。
全体の内容と概要	授業は演習形式である。授業によって、企業関係者を招いて、講義を行う。 ・例）新井美佐雄 税理士 上記以外に、業界関係者を招いて、業界や企業運営についての授業を実施予定である。 授業の後半部分は、VP用のグループ制作になる。
授業時間外の学修	パソコンの使い方や、問題解決の流れについて、他の授業で行う。 履修上の注意事項 グループにて、演習・課題取り組みをするので、できるだけ休まずに参加すること。
履修上の注意事項等	

3. 本授業科目の評価方法・基準

評価前提条件			
評価基準	知識（期末試験点） 60%	自己管理力（出席点） 30%	協調性（主体性・表現力）（出席点） 10%
評価方法	期末試験の点数	（小数点以下切り上げ）	授業中の活動評価点 （5点を基準に加点・減点）
成績評価基準	評価	評価基準	評価内容
	S	90～100点	特に優れた成績を表し、到達目標を完全に達成している。
	A	80～89点	優れた成績を表し、到達目標をほぼ達成している。
	B	70～79点	妥当と認められる成績を表し、不十分な点が認められるも到達目標をそれなりに成している。
	C	60～69点	合格と認められる最低限の成績を表し、到達目標を達している。
	D	59点以下	合格点と認められる最低限の成績に達しておらず、到達目標を充足しておらず単位取得が認められない。
	F	評価不能	試験未受験等当該科目の成績評価の前提条件を満たしていない。

4. 本授業科目の授業計画			VP準備
回	到達目標	授業内容	グループ
1	後期開始のオリエンテーションを実施し、全体像を理解する。	後期授業の全体像をつかみ、目標設定とすべきこと等を理解する。	前期のチェック
2	演習1：起業準備知識を理解する（接客）。	自身が起業すると想定して、そのための知識と準備について理解する。ここで、人間関係、接客力を考えてみる。	VP内容分析
3	演習2：起業準備知識を理解する（売り上げの計算式）	自身が起業すると想定して、そのための知識と準備について理解する。ここで金銭面で売り上げについての計算を考えてみる。	発表準備と練習
4	演習3：起業準備知識を理解する（計数管理）	自身が起業すると想定して、そのための知識と準備について理解する。ここで金銭面で計数管理についての計算を考えてみる。	調査・分析・修正
5	演習4：起業準備知識を理解する（その他）	自身が起業すると想定して、そのための知識と準備について理解する。人間関係、売上関係以外のところを考えてみる。	調査・分析・修正
6	税理士（新井美佐雄）授業1	「日本における起業・会社設立について」総論を行い、6回から13回について流れを理解する。	調査・分析・修正
7	税理士（新井美佐雄）授業2	「日本における起業・会社設立について」会社設立の要件(Requirements of establishing a company)	調査・分析・修正
8	税理士（新井美佐雄）授業3	「日本における起業・会社設立について」会計（Accounting）	発表準備
9	税理士（新井美佐雄）授業4	「日本における起業・会社設立について」税務（Tax）	発表準備
10	税理士（新井美佐雄）授業5	「日本における起業・会社設立について」まとめ	VP
11	課題に取り組む1	起業に関する課題に取り組む	VPでの成果のまとめ
12	課題に取り組む2	起業に関する課題に取り組む	
13	発表資料作成	課題についての発表資料作成を行う。	作品提出
14	期末試験	クラス内にて、プレゼンテーションにて発表する。	
15	プレゼン資料最終作成	プレゼンテーションで使用した資料の最終版作成にて提出物に仕上げる	

5. 本授業科目の教科書・参考文献・資料等	
教科書	オリジナルプリント教材を配布する。
参考文献・資料等	授業内容により、その都度紹介する。
備考	授業等で参考になる本やHPを参考して、資料作成に取り込んでいく。 授業の進捗により、講義の順番を入れ替えることがある。